



平成 17 年 7 月 4 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ ャ ン ド ウ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 城 戸 博 司
(コード番号:2698 東証第一部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 武 藤 真 朗
電 話 番 号 0 3 - 5 9 4 4 - 4 1 1 2

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 1 月 14 日の決算発表時に公表した平成 17 年 11 月期中間期(平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日)および平成 17 年 11 月期(平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 11 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想数値の修正

中間期 (平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	33,695	1,216	431
今 回 発 表 予 想 (B)	33,421	1,498	585
増 減 額 (B-A)	273	282	154
増 減 率	0.8%	23.2%	35.8%
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 11 月期中間)	30,662	1,063	460

通 期 (平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 11 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	69,100	2,680	900
今 回 発 表 予 想 (B)	66,980	2,850	1,040
増 減 額 (B-A)	2,120	170	140
増 減 率	3.1%	6.3%	15.6%
(ご参考) 前期実績(平成 16 年 11 月期)	62,188	2,054	887

2. 修正の理由

中間期の業績について

当中間期は既存店の立て直しに注力する一方、新規出店については出店基準を高く設定し、店舗数よりも質を重視いたしました。また、不振店舗については当初の計画通り順次退店を進めております。この結果、既存店及び新古店の売上高は順調に推移したものの、新規出店数が計画の63店舗に対して実績33店舗と未達となり、売上高は前回予想を若干下回る見込みです。

損益面では、出店の抑制に伴い、出店費をはじめ人件費その他諸経費支出が全般に計画を下回る見込みです。この結果、営業利益は経費削減効果が売上高未達の影響を上回るため計画を上回る見通しであり、経常利益は前回予想を282百万円上回る1,498百万円に修正いたします。

また、退店に伴う固定資産除却損等は想定を若干下回る見込みです。以上より、中間純利益は前回予想を154百万円上回る585百万円に修正いたします。

通期の業績について

下期の新規出店数は、上期の出店抑制により既存店の回復が軌道に乗りつつあることを踏まえ、第4四半期から出店速度を戻し74店舗を見込みます。通期の新規出店数は当初計画155店舗に対して修正計画107店舗と変更し、通期売上高は前回予想を2,120百万円下回る66,980百万円に修正いたします。

損益面では、経費削減効果等により、経常利益率は前回予想3.9%に対して4.3%と改善を見込むものの、売上高予想下方修正の影響を反映し、経常利益予想および当期純利益予想は中間期よりも小幅な増額修正といたします。

以 上

(ご注意)

上記に記載いたしました予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって上記予想の数値と異なる可能性があります。